

SICかわらばん

SIC、入居企業、地域企業を結ぶ情報紙 ― 地域版 ―

発行
No.

85

発行日：令和5年7月18日(火)
(2023年)

地域企業紹介 85

株式会社ユニテックス

「世の中にないものを創造し、 美しい未来をつくる」

1990年の創業以来、30年以上にわたり独自のコンピュータストレージを提供している株式会社ユニテックス代表取締役の小杉恵美社長を町田市中町の本社に訪ねました。

IDC(米国)の調査によれば、世界で流通・生成されるデータ総量は2015年の8.5ZB※から2020年には59ZBまで急増した。さらに2025年までに約3倍の175ZBに達すると予測している。DX化、5G、AI・IoTによってデジタルデータが急増する中、各企業・官公庁・金融機関などが直面するデータの保存・利活用への取り組みがこれまで以上に重要課題となっている。こうした課題に独自のデータストレージソリューションで解決しているのがユニテックス。同社の主要なソリューション事業は4軸である。

近年、注目を集めつつあるのが「LTO(リニアテープオープン)データ保存管理システム」事業だ。あらゆるモノがデジタル化され、AIが台頭しつつある現在、どの業界においても出来るだけ多くのデータを持つことが求められている。今現在、活用頻度の少ないデータでも将来的には社会や企業にとって重要な資産になる可能性があるからだ。ただ、様々なデータをそのまま保存する場合は、サーバーやクラウドの容量を増やすことになり、コストや使用電力、保管スペースといった多くの問題を抱えてしまう。このような状態を回避しながらデータを保存したいだけ保存できるストレージ、それが「LTO」だ。しかしながら、従来のSAS接続LTOシステムは接続先がサーバーになるので場所が固定され、かつITの専門知識がないと操作が難しい。同社では、USBポートを搭載したLTO装置と自社開発のソフトウェアを組み合わせ「世界初・唯一」の製品を生み出したことで、ノートパソコンからも誰にでも簡単にLTOを利用することを可能にした。

「LTOデータ保存管理システム」事業の他、様々なメディアに保管されるデータを受入れ、所定のメディアに移行して返却するシステムを販売する「マルチメディアコンバータ」事業は創業時から取り組んでいる。「マルチ光ディスクシステム」事業では、最大200枚の各種光メディアに対して、データを自動で読み込み／書き込みが可能なシステムを販売。システム内部にはプリンター、スキャナの他、自社製のロボットアームも搭載するなど、ユニテックスのハードウェア開発力が発揮されている。「メディアコンバージョンサービス」事業では、マスターメディアを異なるメディアに変換するサービスを提供。データの保管やバックアップ、システム移行時のデータ変換の課題をユニテックスが解決する。

このようにハードウェアとソフトウェアを共に自社開発できることが

代表取締役社長：小杉 恵美 (こすぎ えみ)

所在地：東京都町田市中町 2-2-4 ユニテックスビル

従業員数：70 名

資本金：9,000 万円

事業内容：コンピュータストレージの開発・販売

■USB LTO データ保存システム

■高機密データ変換・移行のシステムソリューション

■マルチ光ディスクシステム ■メディアコンバートサービス

URL

： <https://www.unitex.co.jp/index.shtml>

“ユニテックス”の大きな強みだ。2000年に生まれたLTOテクノロジー。第1世代の最大容量は 100GB だったが、現在の第 9 世代では最大約 18TB（圧縮時 45TB）まで飛躍的に増大しており、今後もさらなる拡張が見込まれる。保管期間では約 30 年の長期保管が可能、また保管時は通電の必要がないため電力や CO₂の削減にも寄与し、ハードディスクなどに比べ低コスト・省エネ・省スペースを実現している。同社が委員を務めるJEITAテープストレージ専門委員会によれば、USB 接続 LTO データ保存装置は、CO₂排出量を従来のディスクシステムに比べ約 90 ～ 96%の削減効果があり、SDGsの推進活動と併せ環境負荷の低減にも貢献している。さらに、多発するランサムウェアなどのサイバー攻撃からデータを守る情報セキュリティやBCP対応としても評価が高い。4 軸からなるソリューション事業の技術を活かしたカスタマイズ・組み込みなどにも柔軟に対応している。直近では、AI 活用による自動データアーカイブシステムを開発し、導入拡大に取り組んでいる。現在、国内出荷はもとより海外出荷実績では欧米を中心に 30 か国にわたる。2021 年に社長に就任した小杉社長は、さらに製品のローカライズを進め、海外展開を加速化させていきたいという。

そんな小杉社長は、福井県生まれの相模原育ち。新磯小学校・相陽中学校、相模大野高校を経て、京都の同志社女子大学で英文学を学んだ。その後、アパレルメーカーに勤務した後、イギリスに渡りフラワーアレンジメントの世界で精力的に働いたが、イラク戦争の影響と父、土田義徳さんの勤めもあり帰国、2003 年にユニテックスに入社した。営業を担当することになり、自社製品や業界のことなどを必死

で勉強しながら営業に回ったそうだ。現在、中 3 の双子の女兒を育てながら仕事をしている小杉社長は、“2100 年の未来が今よりも美しい時代になっているように、地球を守っていくことは私たちの責任。普及が進む”スマートハウス“の中に LTO 機器が組み込まれ、子どもたちや孫たちが健やかに生きられる環境を残せるようにしたい”と熱く語る。

「世に中にないものを創造する」それは創業者であり父である土田義徳さんから小杉社長へしっかりと引き継がれている。価格競争に巻き込まれないニッチトップとして付加価値の高いモノづくりに取り組み、これからも世界初・唯一の製品を世の中に送り出していく小杉社長に熱いエールを贈ります！

※ ZB・・・1ZB（ゼタバイト）=10 億 TB（テラバイト）



入居企業紹介

86

株式会社ラクロー

打刻レス勤怠サービス “ラクロー”

クラウド型勤怠管理サービスの企画・開発・運営・販売を行う株式会社ラクローの岩崎奈緒已社長にお話を伺いました。

前職の株式会社ソニックガーデンで新規事業として取り組んだのがクラウド型勤怠管理サービスで、開発や顧客開拓が進んだ段階で事業自体を分離・子会社化し、ラクロー社が設立されました。令和 3 年（2021 年）7 月、ラクロー社はソニックガーデン社から完全に独立、SIC-1 Startup Lab. に入居したのは令和 4 年（2022 年）7 月です。

クラウド型勤怠管理サービス名は社名と同じ“ラクロー”。特長は打刻レスにすることで、法令違反リスクを低減できる点で、PC ログやメールの送信などの客観的記録をベースに労働時間を自動で算出します。労務管理は、会社とその最も重要な経営資源である人材との関係性を大きく左右し、企業側には年々、厳格化が求められています。ラクローの開発にあたっては、弁護士や社会保険労務士といった専門家からの意見を取り入れ、「法令遵守」

と「効率的な労働時間の把握」との両立の実現を目指しました。打刻レスの手法については、厚生労働省からは 2019 年 4 月施行の改正労働法への適法性を確認されています（厚生労働省発基 0327 第 13 号）。特に IPO を目指す IT 企業などから「安心で効率的」との評価を受け、既に多くの企業に採用されています。

ラクロー社は少数精鋭でシステム開発・管理を行っています。岩崎社長が自ら労働条件通知書の作成や社会保険の手続きなど、労務関連の業務を行う中で、「紙や Excel を見ながらそれぞれに設定・入力をしなければならない煩雑な業務を一元化できるのでは」と思い立ちました。現在は勤怠管理にとどまらず、給与、仕訳、資金繰りにも連動するシステムが開発中です。従業員に必ず発行しなければならない『雇用条件通知書』からデータベース化し、一方で時間外・休日労働に関する協定届、いわゆる“36 協定届”による規定や条件も同じシステムの中で管理することで、慎重

を期さなければならない業務の合理化が図れます。このシステムは 2024 年（令和 6 年）に正式販売を開始する予定で、既に別会社となるワンバックオフィス合同会社を設立させています。

ラクロー社は会社自身も常にアップデートしていきながら、変化の速い時代にこそお客様に役立つサービスを提供します。働き方改革や生産性向上が叫ばれる今こそ、ラクローがお客様に、そして社会に貢献していきます。



株式会社ラクロー
SIC-1 Startup Lab.1312 号室
<https://www.raku-ro.com/>



事業承継の課題

これまでのお話で、事業承継の手続きを行った方が絶対に良いということをご理解いただけたかと思います。ただ、いざ事業承継に取り組もうとしても、簡単にはいかないことが殆どだと思います。それは、以下のように、事業承継には解決しなければならない多くの課題が存在するためです。

まずはとにかく適任の後継者探しです。もし後継者候補が見つからなければ、第三者への承継、すなわち、M&A も視野に入れて検討を進める必要があります。

また、経営権＝株式の課題もあります。株式は可能な限り後継者候補の方が全株式、もしくは、最低限でも2 /3以上の割合の株式を保有しておく必要があります。株式会社の意思決定は基本的に過半数、組織変更や重要事項の決定には2 /3以上の議決権が必要とされることが多いためです。もし事業承継対策をしっかり行っておかないと、社長のお子様を後継者として立てる場合、他にご兄弟が存在し相続人が複数になる場合には、相続によって株式が分散し、後継者が会社を承継した後に過半数や2 /3以上の議決権を確保できない結果、会社の経営に重大な支障をきたすことがあるためです。そのため、社長が次世代の会社経営を考えるならば、まだまだ健在のうちに後継者に十分な株式を承継できるように綿密に計画を立てておく必要があります。

そして、お金の課題です。

このお金の問題が事業承継の実施にあたり大きな課題となって立ちふさがります。上で株式の承継が必要と述べましたが、株式もれっきとした財産です。もっと言えば、会社の価値そのものであり、一般的には非常に高額な財産です。株式の承継手段としては、大きく分けて、「もらう」「買う」「相続する」がありますが、「もらう」とすれば莫大な贈与税が、「買う」とすれば、高額な買取代金に相当する莫大なお金か、「相続する」のであれば莫大な相続税がかかる可能性があります。つまり、買取資金や納税資金をどこから調達するかという問題が立ちはだかります。もちろん、根本的に株式の価値を下げる、買主を個人ではなく法人にする等の回避策もありますが、法律や税金の知識、ノウハウがないと安心してこれらの回避策を実行することは困難といっ

てよいでしょう。このお金の問題に関連することでもありますが、前回述べたように個人保証の問題も事業承継の大きな課題です。せっかく熱意も才能もあるのに先代の保証債務の負担が重くのしかかるのでは事業承継をしようにも躊躇してしまうでしょう。これまでは銀行は後継者の信用度に不安があるため、個人保証の解除に消極的でした。しかし近年になって「経営者保証ガイドライン」が策定され、会社の経営状況によっては個人保証の解除に応じる場合や、解除できない理由を具体的に説明して

もらえるケースが増えています。「経営者保証ガイドライン」には強制力はありませんが、一昔前に比べると事業承継へのハードルが下がってきた印象があります。

このように、事業承継には大きく分けて「後継者候補者をどうするのか?」「対策に必要な資金をどうするのか?」「個人保証をどうするのか?」という課題があり、育成ノウハウ、法律税金の知識や能力、交渉技術等、多岐にわたる専門技術が必要となります。

また、後継者が見つからない場合、M&A を利用する、廃業する等、様々な選択肢が考えられます。どの選択肢を取ってもそれぞれ課題があり、トラブルや面倒を出来るだけ回避するためには、どうしても専門知識が必要になってきます。特に事業承継の場合は、数年単位の中期に渡って、いかに綿密に準備出来るかが事業承継の結果を大きく左右するものです。準備に当たって、法律や税金、後継者の育成のノウハウを持った専門家に早めに相談することが事業承継の成功への近道と言えるでしょう。



弁護士法人 高瀬総合法律事務所
代表弁護士 高瀬 芳明

「中小企業の成長は日本の未来を明るくする」「都心と同じサービスをローカル価格で提供する」ことをモットーに、中小企業の課題解決に特化し 全力を注いでおります。特に、M&A や IPO 支援までカバーできることが弊所の特徴です。

ラカーヴドハシモト

SIC から徒歩 8 分のフレンチのお店。オーナーシェフの千葉さんは札幌の調理師学校を卒業後、パリのフレンチのお店で 3 年修行しました。帰国後は都内のお店で 15 年勤務し、2021 年 12 月に「ラカーヴドハシモト」をオープンしました。ワインセラーを連想させる内装であることから、ワインの地下貯蔵庫を意味する「カーヴ(cave)」を店名に使用しています。

今回はサラダ・スープ・前菜・メインで構成されるランチおまかせコースをお願いしました。クラシックフレンチをベースとした洗練された料理は、繊細な味の組み合わせを楽しめます。季節の食材も積極的に取り入れており、今夏はとうもろこしやピーズを使った料理がメニューに並びます。

オープンキッチンで匠の技が光るフレンチを眺めながら、料理にあわせて自然派ワインを楽しむのはいかがでしょうか?ごちそうさまでした! (大谷)



新玉ねぎのポタージュ (スープ)



サーモンとジャガイモのサラダ (前菜)



鶏胸肉のロースト (メイン)

【所在地】 神奈川県相模原市緑区西橋本1-12-2
【営業時間】 ランチ11:30～14:30 ディナー 18:00～23:00
【定休日】 月曜日・火曜日 (平日・祝日問わず)
【TEL】 042-703-3524
【Instagram】 https://www.instagram.com/lacavede_hashimoto/



子どもたちが心を込めて
作った商品を販売します！



日時 **2023年8月12日(土)**
10:30~11:50(予定) ※売り切れ次第終了

販売場所 **アリオ橋本店アクアガーデン(JR・京王線橋本駅 徒歩5分)**

子どもアントレとは？

「さがみはら子どもアントレプレナー体験事業」は小学生を対象に、初めて出会う仲間と「会社設立、事業計画書の作成、融資交渉、仕入・製造、販売、決算」という会社経営のプロセスを疑似体験するものです。

協賛社(者)の皆さんが子どもアントレを支えています。

本事業は、子どもたちの負担を軽減するため、趣意にご賛同くださった多くの皆様からご協賛をいただいています。無限の可能性にあふれた子どもたちの育成に、皆様のご支援を心よりお願い申し上げます。

【協賛金】1口1万円

【後援】相模原市、相模原市教育委員会、相模原商工会議所、(公財)相模原市産業振興財団

【問い合わせ先】さがみはら子どもアントレプレナー体験事業実行委員会
事務局担当：上野



詳細はこちら

詳しくは、ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.sic-sagamihara.jp>

令和5年7月時点 SIC EVENT CALENDAR イベントカレンダー

令和5年7月27日(木)	TheHINT60 「企業経営における”リーダーシップ”とは？」
令和5年8月8日(火)・29日(火) ・9月4日(月)	サテライトゼミ 「事業の中核を担うマネジメント人材の育成と組織力強化の進め方」
令和5年8月10日(木)~12日(土) 令和5年9月下旬	さがみはら子どもアントレプレナー体験事業 第7期Sler養成講座 開講(~12月4日まで)

入居企業を募集しています。

SIC空室情報 (令和5年7月18日 現在) ※お気軽にお問い合わせください。

部 屋	空 室 数	賃料/月額 (共益費込・消費税込)
SIC-1 Startup Lab.	○セミラボB (31.5㎡) 3 ^{※1} ○スモールオフィスB (17.3㎡) 2 ^{※2}	108,240円 70,620円
SIC-2 Creation Lab.	○オフィス (50.2㎡) 1 ^{※2}	189,970円
SIC-2 R&D Lab	○マルチラボ (63.18㎡) 1 ^{※2}	275,220円

※18月から入居可 ※29月から入居可 最新の情報はウェブサイトをご確認ください。

ロボット分野では初！

「イノベーションネットアワード2023」 日本立地センター理事長賞を受賞しました！

今回ロボット導入促進やロボット産業創出等を目的に、SICが相模原市と連携して実施している「さがみはらロボット導入支援センター」の『ロボット活用エコシステムの構築』が、地域の産業集積や企業間ネットワークを活用して、地域産業振興・活性化に成果を上げた取組のうち、最も優秀な取組として日本立地センター理事長賞を受賞しました。



イノベーションネットアワードとは？

地域産業支援プログラム表彰事業（イノベーションネットアワード）は、地域産業の振興・活性化促進を目的に、地域の特性に応じた新事業・新産業創出のための産業支援の中で優れた取組（地域産業支援プログラム）を表彰する事業です。

第7期

実践×ケーススタディで構想力・提案力をUP！

ロボット
Sler
養成講座

9月下旬～12月4日まで

講座の詳細、お申し込みはこちら



編集後記

ユニテックス本社の1階にはくつろぎを感じさせるスペースがあります。そっと飾られた花はさりげなくも、見る人に歓迎の気持ちや会社の未来への意志を伝えているようでした。新しいオフィスには小杉社長のたおやかなお人柄がそのまま映し出されているのでは？と、あの素敵な空間が思い出されます。



(株)さがみはら産業創造センター(SIC)
〒252-0131 相模原市緑区西橋本5-4-21
電話:042-770-9119 FAX:042-770-9077
E-mail: koho@sic-sagamihara.jp

ご意見・ご感想を
お待ちしております。

ウェブサイト <https://www.sic-sagamihara.jp/>